



2010年

ワシントン州日米協会でのインターンシップ体験について

2010/8/4 R.K.

ワシントン州日米協会 (**Japan-America Society of the States of Washington**)について

1923年に設立され、現在は非営利団体NPOとして日米の相互理解を深め、友好関係を築くべく活動しています。会員を始め多くの参加者たちが意見や情報を交換できるよう、様々なフォーラムや催しを行っています。具体的には季節ごとの交流会や毎年恒例のゴルフトーナメント、年末ホリデーディナーを開催しています。

その他に、アメリカの小学生から高校生を対象に日本文化や日本語を紹介する、ジャパン・イン・スクール(Japan in the Schools)というプロジェクトを行っています。二つのプログラムに分かれており、小学生向けの「ジャパン・イン・スーツケース」では日本の小学生の一日を紹介します。高校生向けの「日本語クラス訪問」では生徒のレベルに合わせ、日本文化 / ショッピング / レストランという3つの内からトピックを選んで授業を行ないます。

ジャパン・ヤング・プロフェッショナル・グループ(JYPG)では、日米のコミュニティにおける若者たちの繋がりを深めるべく様々な活動を行っています。具体的には、日米の様々な方面で活躍しているスピーカーを招くビジネストークイベントや、ネットワークを目的としたイベントを開催しています。

※最新情報や上記詳細はホームページで確認してください。<http://www.jassw.org/>

日米協会を志望した理由

海外での日本語教育や生徒たちの日本の関心度に興味があり、JISのボランティア説明会に出席しました。その後は小学校や高校、JISを紹介する学校やイベントでのブース説明会に参加しました。ボランティア活動を通してワシントン州日米協会を知り、ワシントン大学の教育プログラム一環として、当協会でのインターンシップに興味を持ちました。ボランティアではなく協会の運営側として活動全体に関わってみることで、日米の新たな繋がりが見えてくるのではと思い、インターンシップを志望しました。

担当業務 (JASSWとして行なった、または現在行なっていること)

オフィスサポート (例: データ入力やファイリング、電話対応など)

ゴルフトーナメント50回記念用、メモリアル写真ボードの作成

イベントちらしの翻訳 (日英 / 英日)

イベントの設営準備や受付 (JIS)

資料作成やデータ入力

日本人生徒向けの日米協会PR用ちらし作成

ボランティア懇親会の準備

懇親会用アンケート作成

インターン経験から学んでいること

委員会や協会メンバー、ボランティアさんなど多くの人の協力や関わりによって、運営が成されていることを日々感じています。JISボランティアを通しても感じてはいましたが、日本に関心を持ち、熱心に日本語を学んでいる学生の多さに驚いています。インターン後は、特にイベントを通して参加者の方々とお会いする度に、シアトルと日本がビジネスや文化という面で密接に繋がっていることを知りました。業務スキル以上に、日米協会に関わっている人たちより学ぶことが多いです。

これからインターンを希望される方へ

様々な目的でインターンを希望されていると思いますが、協会に携わる人たちとの出会いを大切に、有意義なインターンをなさってください。